

土砂災害ハザードマップ

左京区 修学院学区

このマップで、まず、自宅が土砂災害（特別警戒区域）に位置しているかを確認しましょう。そして、自宅周辺、避難経路などの危険な箇所を確認し、「早い段階での避難先」と「逃げ遅れたときの避難先」を考えておきましょう。

凡例

- 指定緊急避難場所（土砂）
- 指定緊急避難場所（土砂）は、京都市が指定した、土砂災害の危険から逃れるための避難場所です。
- 災害時要配慮者利用施設
- 災害時要配慮者利用施設は、土砂災害警戒区域等に立地し、避難行動をとる際、支援を必要とする方が利用し、またおられる施設です。
- 消防
- 病院
- 学区界
- 公園等の施設
- 地震の際の地域の集合場所
- 私鉄
- 河川・池
- ロープウェイ
- 駅
- 避難の際の危険箇所
- 大雨の際の注意が必要な箇所

土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域です。そのうち、土砂災害特別警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損傷が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域です。なお、区域外においても土砂災害が発生することは十分ありますので、山すなどでは十分ご注意ください。

指定状況を詳しく知りたい方は・・・

京都市ホームページ

土砂災害警戒区域等に関する「区域指定」及び「基礎調査結果」の情報

URL <http://www.pref.kyoto.jp/dosyashitei>

浸水想定区域（左京区）

浸水想定区域は、水防法によって国や京都市が指定する下記の河川が氾濫した場合に想定される最大の浸水の深さを表しています。

鴨川・高野川（想定雨量 736mm/24h）
 岩倉川・長代川（想定雨量 1,150mm/24h）
 桂川（上流）・弓削川（想定雨量 386.1mm/9h）

浸水深

5.0m以上
 3.0～5.0m未満
 0.5～3.0m未満
 0.5m未満

浸水深と家屋の関係

5m以上（2階浸水）
 3m～5m未満（2階浸水）
 0.5～3m未満（1階床上浸水）
 0.5m未満（人の高さ浸水）

浸水想定区域を詳しく知りたい方は・・・

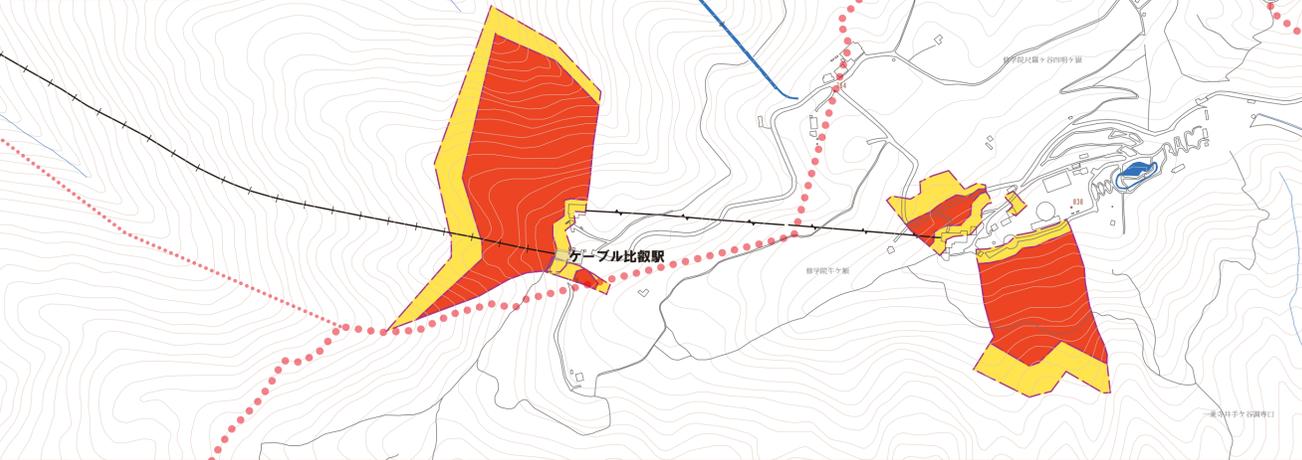
京都市防災危機管理情報館

防災ライブラリ▶ハザードマップ（水害）

URL <http://www.bousai-kyoto-city.jp>



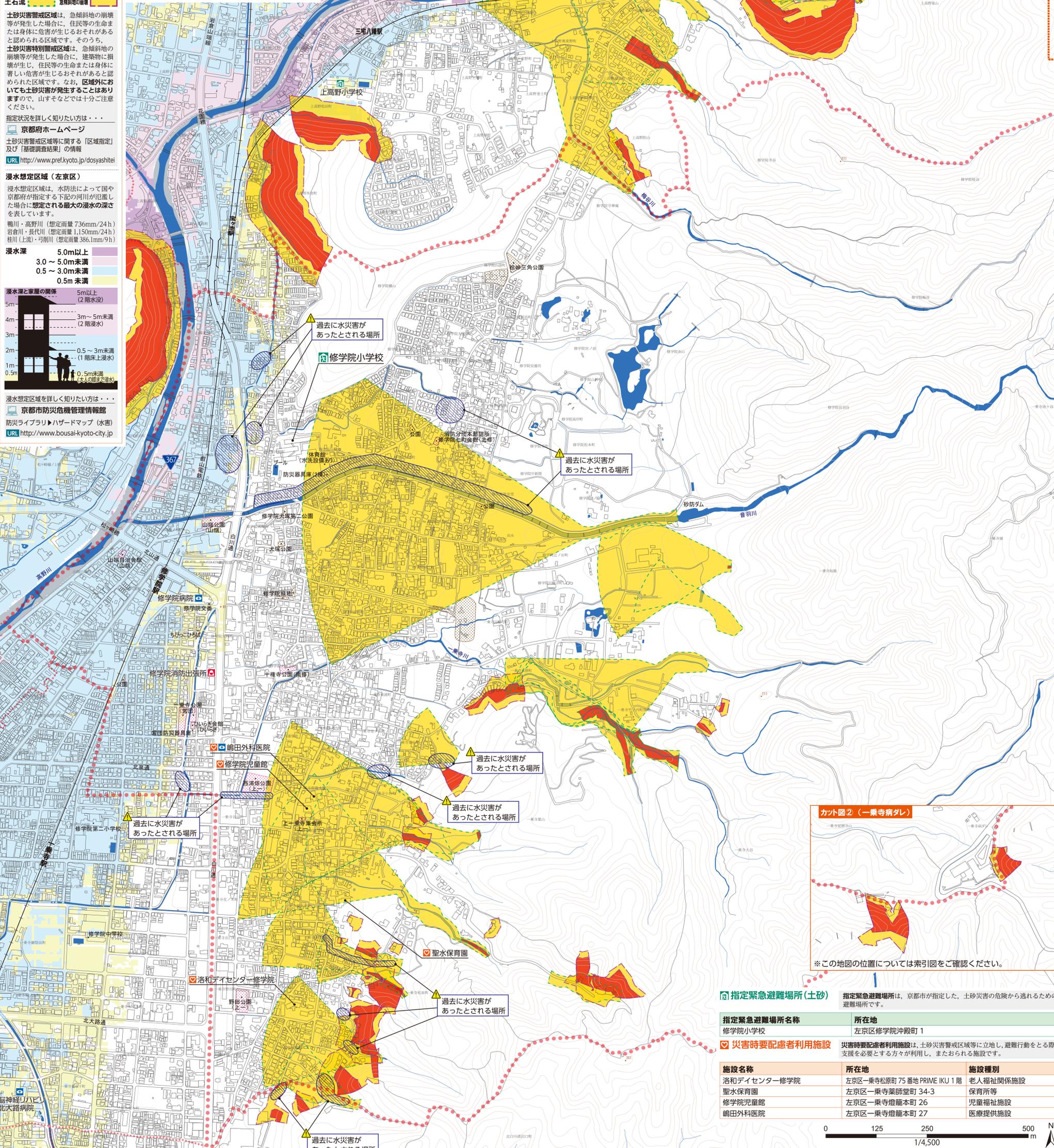
カット図①（ケーブル比叡駅）



カット図②（一乗寺橋ダレ）



※この地図の位置については索引図をご確認ください。



指定緊急避難場所（土砂）

指定緊急避難場所名称	所在地
修学院小学校	左京区修学院沖殿町 1

災害時要配慮者利用施設

施設名称	所在地	施設種別
洛和デイセンター修学院	左京区一乗寺松原町 75 番地 PRIME IKU 1 階	老人福祉関係施設
聖水保育園	左京区一乗寺薬師堂町 34-3	保育所等
修学院児童館	左京区一乗寺燈籠本町 26	児童福祉施設
嶋田外科医院	左京区一乗寺燈籠本町 27	医療提供施設